

ecoポップオへ見学に行こう！

■自由見学

見学フロアは年末年始を除き、午前9時～午後4時まで自由に見学できます（土、日曜日及び祝日も含む）

■職員による施設案内

月曜日～金曜日（祝日除く） 約1時間程度、案内がつかます。※予約制
ご希望日時を事前にご相談のうえ、組合HPから見学申込書をダウンロードし、必要事項を記入頂き、メール、FAXまたは郵送で申込書の提出をお願いします。



見学機能も充実！ぜひ遊びに来てね！



発行日：2019年(令和元年5月1日)
発行元：湖周行政事務組合/諏訪湖ハイトラスト(株)
湖周行政事務組合(組織市町：岡谷市・諏訪市・下諏訪町)
〒394-8510 岡谷市幸町8-1
TEL: 0266-23-4811(内1442・1443)
FAX: 0266-23-4507
URL: <https://www.kosyu.or.jp>
mail: kosyugomikyodo@city.okaya.lg.jp
管理運営会社：諏訪湖ハイトラスト(株)
〒394-0055 岡谷市内山4769-14
TEL: 0266-78-1590/fax: 0266-78-1591
URL: <http://www.suwako-ht.jp>

ecoポップオへ遊びに行こうよ！



「平成」から「令和」
今ある暮らしを次の世代へ

- ～トピックス～
- ecoポップオふれあいフェスを開催します！
 - 違反ごみを捨てないで！
 - 発電状況は良好です！
 - 焼却炉の安全性を確認しました！
 - ごみ量削減には一人ひとりの取り組みが大切です！
 - ecoポップオへ見学に行こう！

ecoポップオでは諏訪湖の生き物を飼育しています

湖周地域の象徴である諏訪湖。自然のもたらす豊かな生態系は、海のない長野県の貴重な水産資源として私たちの生活を支えてくれました。しかし、水質汚染により姿を消してしまった生き物や、近年の特定外来種の移入等により姿を消しつつある生き物がいます。ecoポップオでは、諏訪湖の生態系を知っていただくために、諏訪湖の生き物の常設展示を行っています。普段の生活では目に機会が少ない個性豊かな生き物をお楽しみください。



シルクの王国「岡谷」とは

明治時代のはじめの頃、岡谷の人々は、イタリア・フランスから導入された洋式製糸機械に創意工夫を重ねた諏訪式繰糸機を開発しました。その技術は全国に普及し、岡谷で生産された生糸の多くは輸出され「シルク岡谷」と世界に轟くなど、岡谷は一大製糸業地に発展し、わが国の近代化に大きく貢献しました。現在もシルク製品は作り続けており、歴史を今に伝えています。ecoポップオでは、所在地である岡谷市の紹介として養蚕に使われた民具の企画展示をおこなっています(4/1～9/31まで)ぜひ一度、足を運んでみてください。



製糸工場の煙突が立ち並ぶ岡谷市内（明治中頃）

ecoポップオふれあいフェスを今年も開催します!!

7月14日諏訪湖ハイツにて開催決定!!

昨年、大好評だった「ecoポップオふれあいフェス」を今年も開催致します！ecoポップオの運営報告の他に「えんにちコーナー」や「大抽選会」などお子様も楽しめる企画を予定しています。詳細は各市町の広報に掲載してきますので、是非ご確認ください。

大勢のご参加を心待ちにしています！



人気のえんにちコーナー
大抽選会も実施予定!

違反ごみは捨てないで！

ecoポッポに持ち込まれる違反ごみは、展開検査や各市町の直接指導により、稼働開始直後に比べ減少してきていますが、依然として焼却灰からは燃えないごみ(違反ごみ)が出てきます。

金属片などは、焼却設備にもダメージを与えるだけでなく、焼却灰にも影響を与え最悪、搬出できなくなります。**搬入禁止物については持ち込まないようお願いします。**



焼却灰から出た不燃物は、このコンテナに集められますが、約一か月でいっぱいになってしまいます。

持ち込む前にもう一度確認を

暖かくなり、庭木の手入れの時期になりました。草木や選定枝などをecoポッポに持ち込む場合は、大きさに決まりがある為、必ずご確認いただき、規格以内に処理をしてからお持ち込みください。また、資源化もできますので、お住いの市町へお問い合わせください。

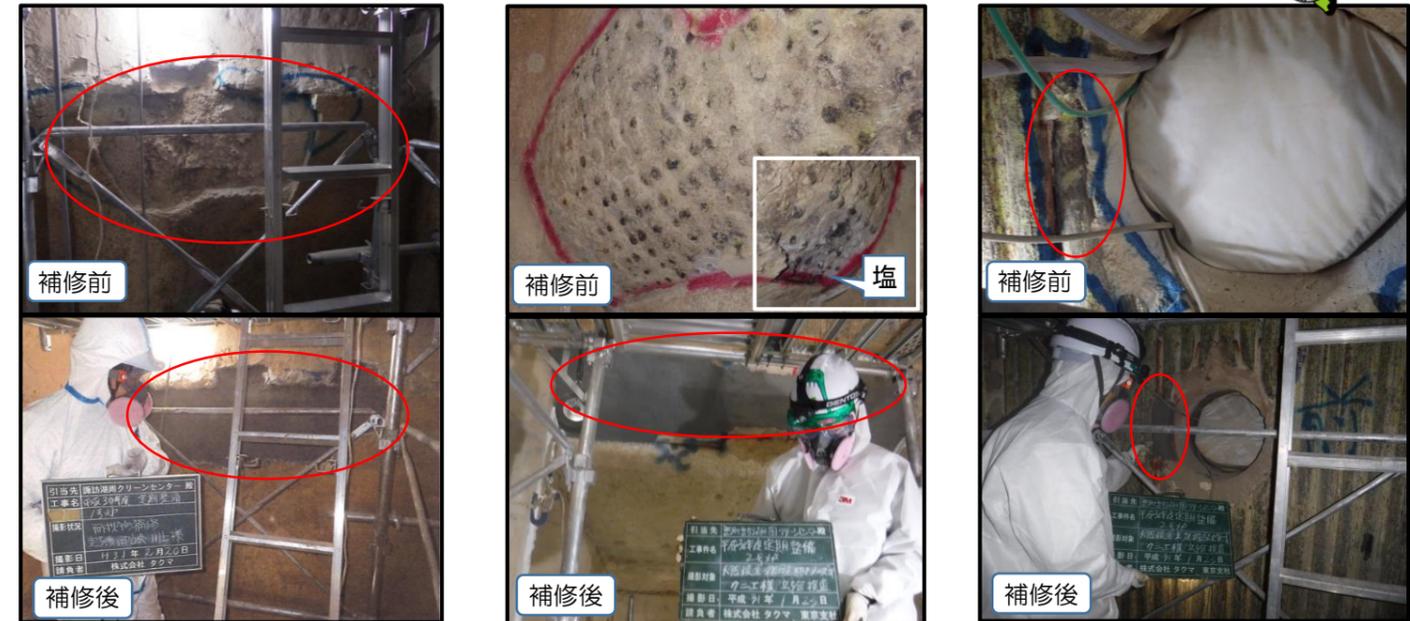


ecoポッポへ持ち込めるごみの大きさ
 木板など：長さ200cm以下、幅120cm以下、厚さ5cm以下
 丸太・枝：長さ200cm以下、直径25cm以内
 ※必ず**金属を取り除き**、規格以内に分解・切断してください。

～ごみの分別方法に関する問い合わせ先～
 岡谷市：市民環境課 23-4811 (内線1144・1145)
 諏訪市：生活環境課 52-4141 (内線211・212)
 下諏訪町：住民環境課 27-1111 (内線142)

焼却炉の安全性を確認しました！

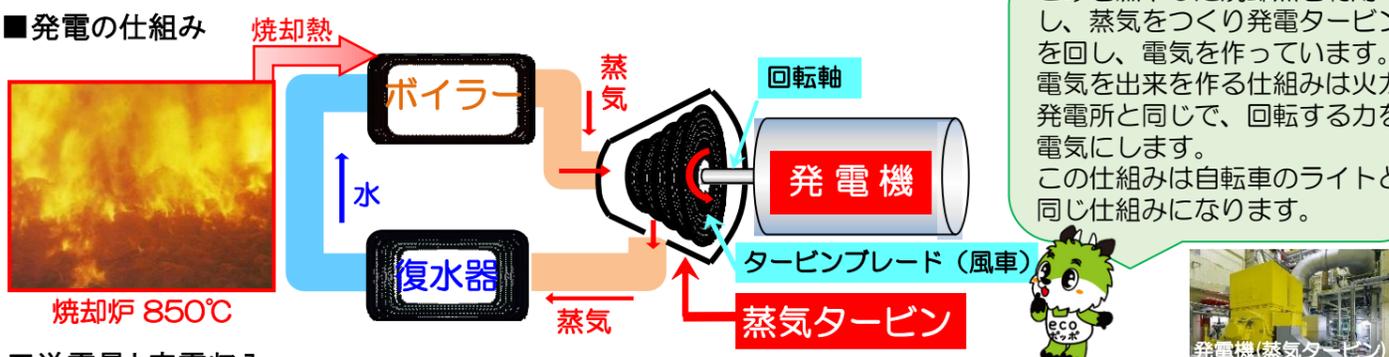
諏訪湖周クリーンセンターでは、安心安全な運転を行うため、1月12日～3月4日まで焼却炉を1炉ずつ休ませる休炉期間を設け、焼却炉の点検を行いました。(諏訪湖周クリーンセンターには、焼却炉が2つあります。) 焼却炉は24時間850℃以上の高温で運転しているため、炉内は消耗しやすく壁等に軽微なクラックや剥落などが確認されましたが、運転に支障をきたすような甚大な損傷はありませんでした。2月25日に無事に点検は完了し、現在は2炉運転を再開することができています。本日はその様子を写真とともにお伝えいたします！



壁面の耐火物に広範囲に渡って薄い剥落があったため、周辺の清掃と補修を行いました。
 特に高熱になる火吹口付近は、損傷が目立ち、塩の発生も確認されたため、清掃し補修を行いました。
 ボイラーへとつながる水管パネルが露出している箇所が確認されたため、新たに保護材を塗布し補修しました。

発電状況は良好です！

ecoポッポではごみを燃やした熱を利用し、ボイラで蒸気を作り発電しています。**発電効率は20.5%に達し、同じ焼却規模の施設と比較しトップレベルの効率**を誇ります。また、作られた電機は施設内で使用される他、**余剰分は売電し、運営の負担軽減に活用**しています。



ごみを燃やした焼却熱を利用し、蒸気をつくり発電タービンを回し、電気を作っています。電気を出来る仕組みは火力発電所と同じで、回転する力を電気にします。この仕組みは自転車のライトと同じ仕組みになります。

■送電量と売電収入

平成30年度	
発電量	14911.12 MWh
売電量	10331.24 MWh

売電収入1.5億円！！
(平成30年度)

■CO²低減効果

年間CO ₂ 削減量	約5,500t - CO ₂ /年
(送電による削減量 - 灯油助燃による発生量)	

自動車約2,400台分のCO₂削減効果！！

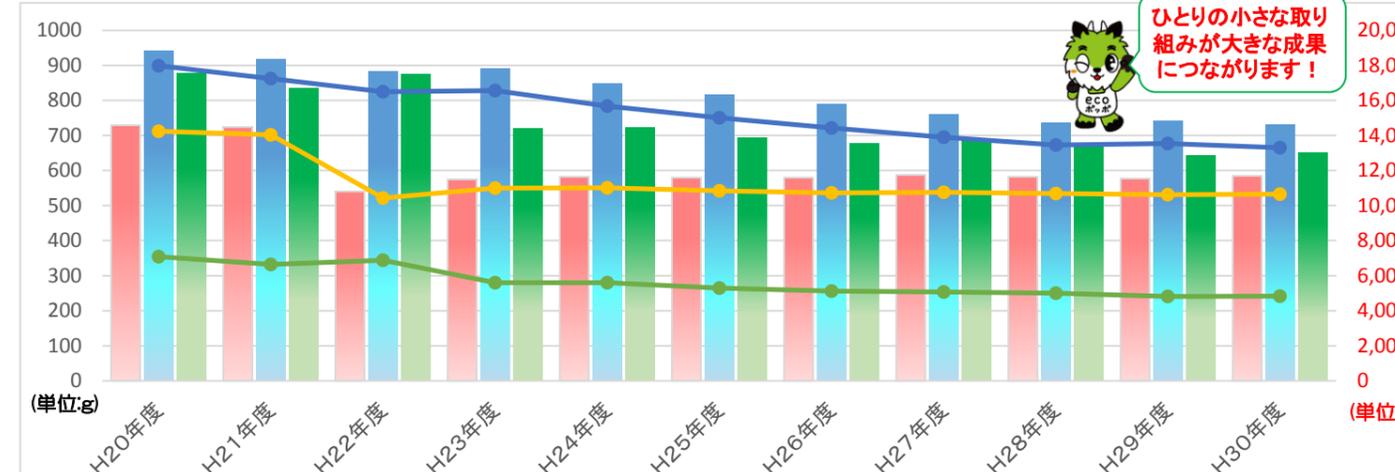
昨年1年間で作られた電気量は一般家庭で使用する電力に置き換えて4,100件分にもなります。そのうち1,100件分をecoポッポで使用し、3,000件分を売電しました。

※1世帯の標準使用電力量は1年間で約3,600kWh
 発電によって得られたCO₂削減効果は約5,500tにもおよび、自動車に換算すると約2,400台分にのびります。
 ※燃費10k/1kで年間約1万kmを走行する車両で散出

ごみ量削減には一人ひとりの取り組みが大切です！

ecoポッポに搬入されたH30年度のごみは、約28,787tになり、**年間1人あたり約246kg、1日1人あたり約674g(コンビニのおにぎり約6個分)**の燃やすごみが搬入されたこととなります。

燃やすごみ量は年々減少していますが、1日1人あたりの排出量(原単位)で見ると大きな変化がありません。実質的なごみ量削減のため、日ごろの暮らしの中で出来ることから始めてみてください。



ひとりの小さな取り組みが大きな成果につながります！

長野県が4年連続で1人1日あたりの総ごみ(※)排出量が少ない都道府県の全国1位になりました！！
 【平成29年度】 1位 長野県(817g) 2位 滋賀県(830g) 3位 熊本県(843g)・・・全国平均 920g
 2市1町の長野県内順位・・・35位 岡谷市(708g) 66位 諏訪市(911g) 60位 下諏訪町(834g)
 長野県では、今後目標として、県民1人1日当たり795g以下を2020年度に達成することを目指します。
 ※総ごみ量・・・燃やすごみのほか、リサイクル品や不燃ごみ、埋立ごみなどのすべてのごみ量を合わせたごみ量(上記グラフは燃やすごみのみ)